

印字検査機能内蔵
ラベルプリンター

PX510CIS

ラベルプリンターに画像センサーを内蔵
印字発行と同時に印字検査
印字結果の検査/バーコードデータ照合/画像LOG保存



※画像は参考出品モデルのため、実際の製品形状と異なります。

PX510CISの2つのメリット

- ① 印字発行後の目視検査工数を軽減し、不良印字ラベルの流出を未然に防ぎます。
- ② 印字画像ログを保存することで、発行済みラベルの検索や追跡が可能です。



主な検査機能

①印字検査機能

- (1) 高解密度印字(300dpi又は600dpi)・高速印字 (MAX150mm/s)
- (2) 高速印字発行と同時にCISセンサーで印字を画像化します。
- (3) 画像化したイメージデータから印字状態の検査をおこないます。



選択可能なNG検出動作

動作例

- ①印字発行を止めずにアラーム警告
印字動作は継続し、PC画面にNG検出サインを表示します。
- ②NG識別印字
NG検出ラベルをヘッドまで戻し、NG識別印字をします
- ③NG識別印字+印字再発行
NG検出ラベルをヘッドまで戻し、NG識別印字をします。さらに次のラベルに再印字をおこないます。
- ④印字再発行
NG識別印字をせずに次のラベルに再印字をおこないます。

※注意：選択モードによって処理時間は変わります。

NG識別印字例



point : PX510CISの検査方法！

アプリケーションで作成した発行データと、実際に読み取ったイメージデータを照合します。事前の照合用データ登録は不要、ランダムな印字データの検出も可能です。

※本機能はステータスモード時に適応されます。

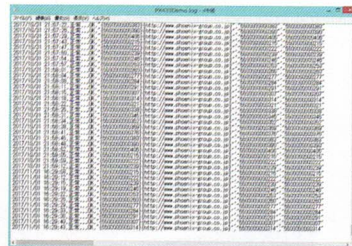


②画像ログ機能

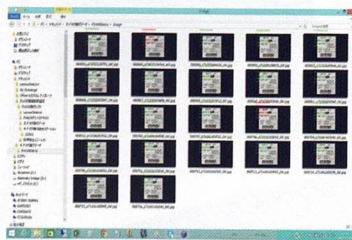
- (1) バーコードの読み取り照合結果をデータ保存します。
- (2) 発行したラベルの画像データを保存します。
- (3) 保存したデータと画像の検索機能があります。後日必要な時にラベルの印字状態が確認できます。



専用アプリケーション
「ラベル発行検査ステーション」



読取データログ



画像保存

製品仕様 (概要)

印字方式	ラインサーマル熱転写方式/感熱方式	ラベル仕様	紙管内径3インチ、ラベル外径φ200mm
印字ドット密度 ※どちらか選択	12dots/mm (300dpi相当) 24dots/mm (609dpi相当)	工場オプション	・RFID (HFまたはUHF) ・剥離仕様
通紙幅	25mm~110mm	インターフェース	USB2.0
印字・検査速度	MAX150mm/sec (300dpi仕様)	機器寸法	参考寸法W283×H330×D515mm
印字エリア	(幅) 最大103mm×(長) 最大198mm	重量	約20kg

※製品の仕様・デザインの一部を予告無く変更する事がございますので予めご了承ください。

■お問合せはこちら



フォレストテック株式会社
〒350-1231

埼玉県日高市鹿山155-1

TEL:042-981-8177

FAX:042-981-8851

URL:www.foresttech-co.com/

製造元

株式会社フェニックス